

天理市埋蔵文化財センターだより

Vol. 1

特集 埋蔵文化財センターってどんなところ？

文化財課のお仕事って？

こんなこともやっています

出勤！ 発掘現場レポート！！

天理市教育委員会 文化財課

天理市教育委員会文化財課では、市内の遺跡での発掘調査ばかりではなく文化財の保護、活用にかかわるいろいろな仕事をおこなっています。

天理市田部町の旧祝徳幼稚園跡地に所在する天理市埋蔵文化財センターは、文化財課の業務の拠点となる施設です。本誌では、埋蔵文化財センターと文化財課でおこなわれている仕事の内容について簡単に紹介してゆくことにします。

## 文化財課のお仕事って？

### ■発掘調査にかかわる事務的な手続き

遺跡にあたる場所での開発行為には、事前の届出が必要となります。文化財課は、その関係書類の受付窓口となります。また、開発場所での遺跡有無などの問い合わせにも答えています。

### ■文化財の保存に関する助言と指導

市内には、文化財課で保管するもの以外にも多くの文化財がありますが、このなかでも天理市が特に貴重と認めたものを「市指定文化財」としています。文化財課では、こうした「市指定文化財」を長く後世に伝えてゆくためのお手伝いや助言をおこなっています。

### ■市内遺跡の発掘調査

民間・公共事業等の開発行為に伴う発掘調査のほかにも、個人住宅建設に伴う緊急発掘調査や遺跡の保存と活用を目的とした範囲確認調査、学術調査などもおこなっています。

最近の学術調査では、大和古墳群の基礎調査として実施した西殿塚古墳・東殿塚古墳・波多子塚古墳などの調査があり、多くの成果が得られています。

## こんなこともやっています

文化財課では、ほかにも市内遺跡の発掘調査によって知ることができた貴重な成果や天理市の歴史遺産について市民のみなさんに紹介し、文化財保護への理解を深める活動をおこなっています。平成17年度には次のような催し物にもかかわりました。

橿本町

史跡 赤土山古墳



2005  
天理市文化センター  
天理市教育委員会

### ■黒塚桜まつり(2005.4/3)

桜の季節に柳本公園でおこなわれる催し物です。オープン粘土による勾玉づくりの体験学習をおこないました。



### ■「史跡赤土山古墳」展(2005.7/1~7/31)

文化センター1階展示ホールで橿本町にある赤土山古墳の調査成果についての展示をおこないました。家や冠、甲冑、鳥などのいろいろなかたちのはにわや原寸大のはにわ列模型を展示しました。

### ■天理っ子「遺跡探検隊」(2005.11/5)

山の辺の道と大和古墳群を小学生のみなさんといっしょに探訪してまわりました。ゲームやクイズなどをおしての遺跡探検でした。

(生涯学習課との共同事業です。)

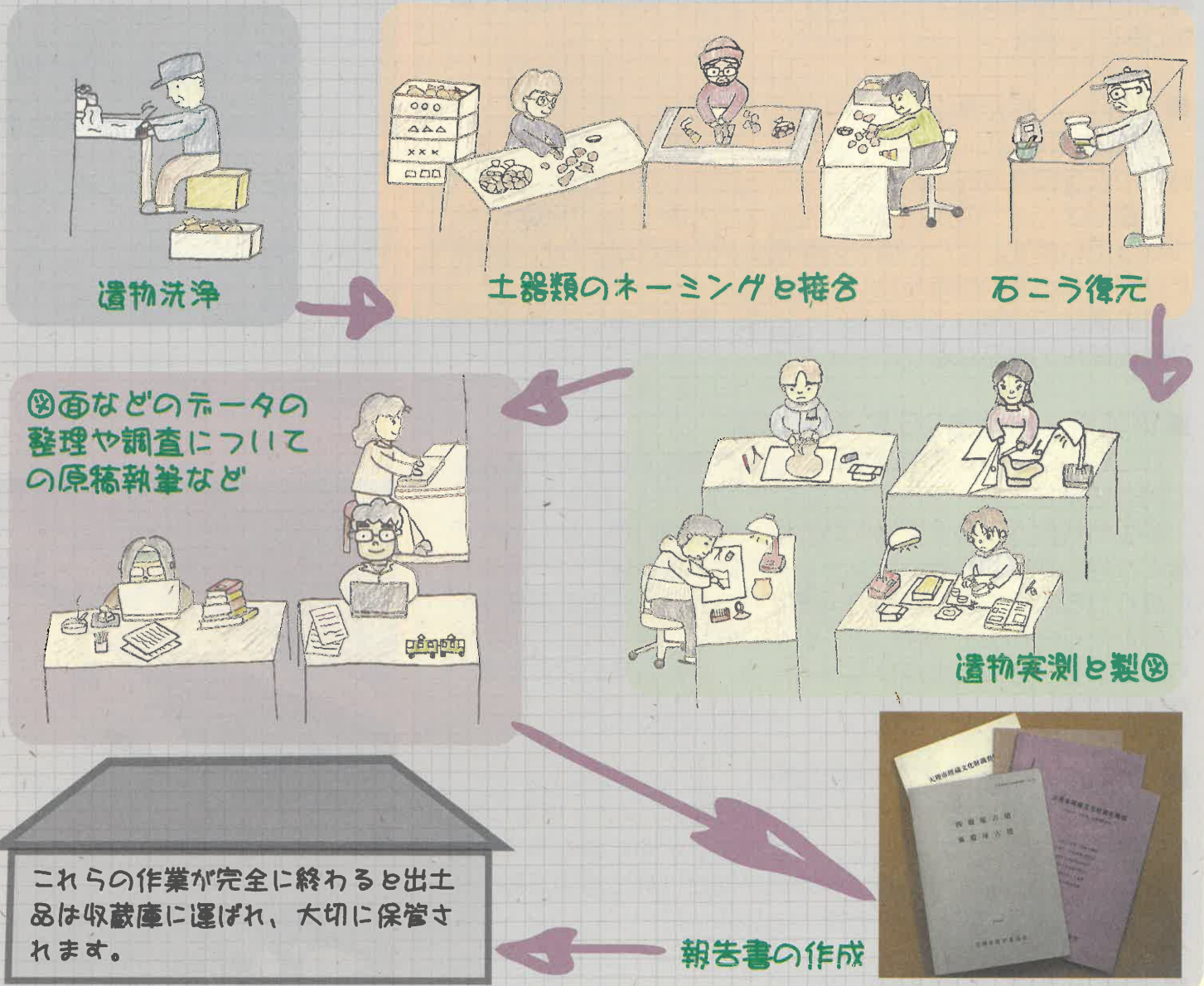


### ■橿本はにわまつり(2006.2/4)

橿本小学校でははにわまつりに参加し、ろう石による本格的な勾玉づくりの体験学習をおこないました。また、和爾下神社古墳や赤土山古墳などの橿本町にある古墳をこどもたちに説明しながら歩きました。

# 文化財課のお仕事って？ (埋蔵文化財センター)

埋蔵文化財センターでは、発掘調査で出土した遺物の整理作業をおこなっています。また、調査で記録した図面や写真などの整理、保管もおもな仕事となっています。ここでは、遺物整理作業の仕事のサイクルについて紹介します。



天理市教育委員会文化財課では、平成18年度にも「文化財展」や「遺跡探検隊2006」などの催し物を企画、予定しています。

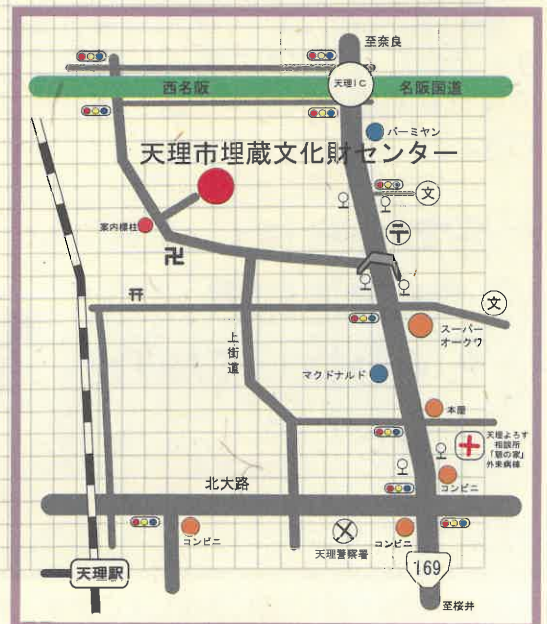
## ■平成18年度文化財展

場所・天理市文化センター1階展示ホール  
テーマ 8月「大和古墳群の埴輪と土器」

西殿塚古墳・東殿塚古墳・波多子塚古墳ほかの出土品  
12月「平成17年度発掘調査速報展示」  
平等坊・岩室遺跡と成願寺遺跡の出土品

## ■遺跡探検隊2006

ハイキングコース、見学場所等の内容は未定  
10月後半～11月前半頃を予定



文化財についての問い合わせは埋蔵文化財センターまで

# 出勤! 発掘現場レポート!!

平成17年度には、平等坊・岩室遺跡と成願寺遺跡でそれぞれ開発に伴う発掘調査をおこないました。ここではその成果を簡単に紹介します。

## ■平等坊・岩室第25次-岩室町

国道25号線沿いの商業施設(アクロス天理)建設に伴って弥生時代のムラの東南端にあたることを調査しました。

調査では、ムラのまわりにめぐらせた大溝(環濠)や川跡が見つかっています。また、後世の耕作により墳丘が失われて周濠だけが残る古墳の痕跡も見つけました。

この遺跡での初めての発見としては、甕を井筒に転用した井戸や銅鐸形土製品などがあります。

## ■平等坊・岩室第26次-平等坊町

ローレルコート天理前栽マンションの東側で宅地造成に伴って調査しました。

弥生時代のムラの北東端にあたり、環濠や川跡、柱穴、井戸などが見つかりました。マンション南側の調査区では環濠集落の成り立ちよりも古い時期の川跡が見つかり、弥生前期前半の土器がたくさん出土しました。最初に環濠が掘られたこのあたりには安定した微高地がひろがるため、長くムラの営みが続いたようです。

## ■平等坊・岩室第27次-岩室町

第25次調査地のすぐ西側で商業施設建設に伴って調査しました。弥生のムラのなかではじめに人が住み始めた頃の環濠が見つかったほか、船のオールや鹿の絵が描かれた土器や貝殻で作られた腕輪などの珍しいものが出土しました。

## ■成願寺遺跡-成願寺町

朝和小学校の西側で学童保育所建設に先立ち調査をおこないました。ここでは東から西に向かって傾斜する地形に沿って古墳時代初め頃の大溝・川跡と縄文時代終わり頃の川跡が見つかりました。

今年からはじめる  
「調査速報展」で  
もっと詳しく紹介  
するよ!



■平等坊・岩室遺跡第25次  
甕を井筒にした弥生中期の井戸



★銅鐸形土製品  
この遺跡では  
はじめての発見  
でした



■平等坊・岩室第26次  
弥生前期の川跡から出土した土器



■成願寺遺跡  
古墳前期の大溝を掘り下げ中

発行◆天理市教育委員会 文化財課  
天理市埋蔵文化財センター

〒632-0017 奈良県天理市田部町320

Tel・Fax 0743-65-5720

印刷◆天啓 天理市森本町810

※「調査速報展」は12月に予定しています。場所、日程等の詳細は  
広報誌「町から町へ」の紙面でお知らせしますのでお楽しみに。